

近 畿 地 方 整 備 局
資 料 提 供

発表日時	平成14年7月1日14:00
------	----------------

件 名	「近畿のみちを考える懇談会」（第4回）の開催及び 懇談会提言について
-----	---------------------------------------

概 要	わが国の経済社会情勢や国民意識が大きく変化している今日、道路に求められるサービスについて原点に立ち返って検討すべきとの認識のもと、近畿のみちづくりについて、専門家や有識者の方々から幅広い提言を頂くために、第4回「近畿のみちを考える懇談会」を7月4日開催するとともに、終了後各記者クラブにて、懇談会提言について発表します。
-----	--

取り扱い	テレビ・ラジオ : _____ 新 聞 : _____
------	--------------------------------

配布場所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ
------	-----------------------

問い合わせ先	近畿地区幹線道路協議会 (事務局：近畿地方整備局 道路部 道路計画第二課) 課長 市川 晴雄 (内線 4251) 電話：06-6942-1141 (代表)
--------	--

近畿のみちを考える懇談会について

目的

- 近年の経済低迷とこれに起因する財政制約に加え、少子高齢化の進展、経済・産業の空洞化、地球規模での環境問題、情報技術の飛躍的な発展等大きな潮流の転換期にあり、戦後構築された経済社会システムのあり方そのものが問われています。
- また、国土の有効利用・適正管理という観点では、全国画一的との批判があり、身近な暮らしの質の向上や地域の選択による個性ある地域形成を重視する傾向が顕著となってきたなど、国民意識も大きく変化してきています。
- これまでも、道路の整備により暮らしが変化し、また暮らしの変化が道路に更なる高度な役割やサービスを要求するなど、暮らしと道路が相互に密接に関係しあってきたところですが、経済社会情勢や国民意識が大きく変化している今日、道路に求められるサービスについて原点に立ち返って検討すべき時期にあると言えます。
- 以上のような認識を踏まえ、みちづくりについて、専門家や有識者の方々から幅広い提言を頂くために「近畿のみちを考える懇談会」を開催します。

懇談会メンバー

【別紙1】

開催予定

- 第1回 平成14年4月16日(火) 13:00~15:00
- 第2回 平成14年5月28日(火) 10:15~12:15
- 第3回 平成14年6月17日(月) 14:15~16:15
- 第4回 平成14年7月 4日(木) 10:30~12:00

開催会場：新大阪ワシントンホテルプラザ2F レ・ルミエール
大阪市淀川区西中島5-5-15 住友生命新大阪ビル北館2F
TEL: 06(6303)8111

取材、傍聴

当日は記者席を設けております。受付に名刺をお渡しください。

懇談会の提言内容

懇談会終了後 各記者クラブにて発表します。

(近畿建設記者クラブ15時予定、大手前記者クラブ15時40分予定)

主催

近畿地区幹線道路協議会

(近畿地方整備局、福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、京都市、大阪市、神戸市、JH関西支社、阪神公団、本四公団)

近畿のみちを考える懇談会 名簿

氏 名	所 属
飯田 恭敬	京都大学 大学院工学研究科 教授
井戸 智樹	歴史街道推進協議会 事務局長
上村 多恵子	(社)京都経済同友会 常任幹事
竹中 ナミ	社会福祉法人 プロップステーション 理事長
田中 英俊	関西広域連携協議会 事務局長
橋詰 武宏	福井新聞社 論説委員長
林 宜嗣	関西学院大学 経済学部長
原 慶文	滋賀県病院協会会長
古田 皓	テレビ和歌山 報道局長
榎村 久子	京都女子大学 現代社会学部 教授